

みなとみらい21地区の就業者など約400名が参集する 地区内最大規模の防災訓練を実施します！ ～各施設の連携による帰宅困難者対応訓練も実施～

みなとみらい21地区で、日頃からの防災意識の高揚を図るとともに、災害時に連携して被害を最小限にできるよう「共助」の促進を図るため、地区内の企業・団体が参加する「みなとみらい21地区合同防災訓練」を行います。3月4日(月)に日本丸メモリアルパーク及び周辺施設で実施し、今回で24回目の開催となります。

今年で4回目となる「帰宅困難者受入訓練」を今回は2施設の連携により実施し、一時滞在施設へ受け入れする際の地区内施設の連携促進を図り、来街者にとって一層安全・安心な街を目指します。このほかには、「車いす乗車体験及び車いす搬送訓練」や「災害用地下給水タンク操作訓練」、「負傷者搬送及び応急手当訓練」などを行います。

みなとみらい21地区は、液状化対策や耐震性の高い建物などハード面で災害に強い街ですが、更に帰宅困難者対策などソフト面での取り組みを強化するため、「みなとみらい21地区防災エリマネ推進委員会」を組織し、地区内の企業・団体相互の連携による共助の取り組みを推進しています。本訓練も委員会での検討を反映し実施するものです。

●第24回みなとみらい21地区合同防災訓練：開催概要

- 日時：3月4日(月)13:30～15:30（雨天の場合は中止又は縮小となります）
- 場所：日本丸メモリアルパーク内広場・訓練センター、グランモール公園ヨーヨー広場、クイーンズスクエア横浜
- 主催：一般社団法人横浜みなとみらい21
- 内容：
 - (1)訓練項目
一斉シェイクアウト、津波避難訓練、帰宅困難者受入訓練、負傷者搬送及び応急手当訓練、車いす乗車体験及び車いす搬送訓練、災害用地下給水タンク操作訓練、消火器訓練、起震車体験、煙通路体験
 - (2)その他
地下給水タンク等のパネルによる紹介



(昨年の帰宅困難者受入訓練の様子)

■訓練スケジュール

- 13:30 参加者集合
- 13:35 社団理事長・西区長挨拶
- 13:45 一斉シェイクアウト
- 14:00 実地訓練開始(15:10終了)
 - ー津波避難訓練(動く歩道、グランモール公園)
 - ー帰宅困難者受入訓練
(日本丸訓練センター、クイーンズスクエア横浜)
 - ー負傷者搬送及び応急手当訓練
(日本丸訓練センター)
 - ー車いす乗車体験及び車いす搬送訓練
(日本丸メモリアルパーク内)
 - ー災害用地下給水タンク操作訓練(ヨーヨー広場)
 - ー消火器訓練(日本丸訓練センター屋上)
 - ー起震車体験(日本丸メモリアルパーク内)
 - ー煙通路体験(日本丸メモリアルパーク内)
- 15:20 西消防署長講評
- 15:30 終了・解散

日本丸メモリアルパーク



©株式会社アーチ

●「みなとみらい21地区防災エリマネ推進委員会」について

「みなとみらい21地区防災エリマネ推進委員会」は、186haに及ぶ我が国最大級の開発エリアを有するみなとみらい21地区を対象としたエリアマネジメントによる防災対策を、企業と行政が連携して本格的に推進するために、平成26年12月11日に設立された組織です。

具体的には、自助・共助の仕組みづくりと啓発、情報受伝達体制の強化、帰宅困難者・滞留者対策の推進、医療機関の確保、関係機関との連携強化などに取り組んでいます。

◆「みなとみらい21地区」について

みなとみらい21地区は『横浜の先端都市』また、「海」、「港」、「広々とした空」があるオープンな空間で心地よい時間を過ごすことができる都市です。子どもから大人まで、遊び、ショッピング、デート、仕事、知的興味、観光…といった様々な目的を持った方の期待に応えられるような、魅力ある街づくりを目指しています。

◆「一般社団法人 横浜みなとみらい21」について

みなとみらい21地区内の土地・建物所有者、施設管理運営者等により構成され、みなとみらい21地区の魅力を高め、質の高い都市環境の維持・向上を図るため、街づくりや環境対策、文化・プロモーション活動などを通じて、みなとみらい21地区全体のエリアマネジメントを行っています。

■理事長:友田 勝己

■所在地:神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズスクエア横浜 クイーンモール3F

■横浜みなとみらい21公式ウェブサイト

<http://www.minatomirai21.com/>

お問合せ先

一般社団法人横浜みなとみらい21 総務部 小川・鈴木 TEL045-682-4401